

# はぐくみネットワーク

社会全体で子どもをはぐくむ運動

広報紙 No.9

平成22年3月号

編集：新潟県地域家庭教育推進協議会

発行：新潟県教育委員会



社会全体で子どもをはぐくむ運動では、親や家族、地域の方々が協力し、地域ぐるみで子どもたちを支えはぐくむ活動が行われています。これまで、子どもたちの創造する喜びや達成感が涵養されたり、子どもたちが学年を超えて交流を図る中で、責任感や自主性が育成される等の成果がみられています。

今回は、地域の教育力を効果的に活用する取組のほか、地域での様々な取組を紹介します。

## 地域ボランティアを有効に活用した取組 小千谷市地域子どもはぐくみ事業

小千谷市では、地域子どもはぐくみ事業として、放課後子ども教室推進事業と学校支援地域本部事業を包含する取組を始めました。2つの組織を一体的に編成することで、人材の確保等、効果的な運営を行っています。

### ～事業のポイント～

- 共通のねらい～ 学校を拠点とした活動で子どもたちを支えはぐくむ～  
→放課後子ども教室推進事業と学校支援地域本部事業の一体的実施
- 地域人材の有効活用  
→「地域の子どもをはぐくむボランティア組織」として、両事業の活動に参加

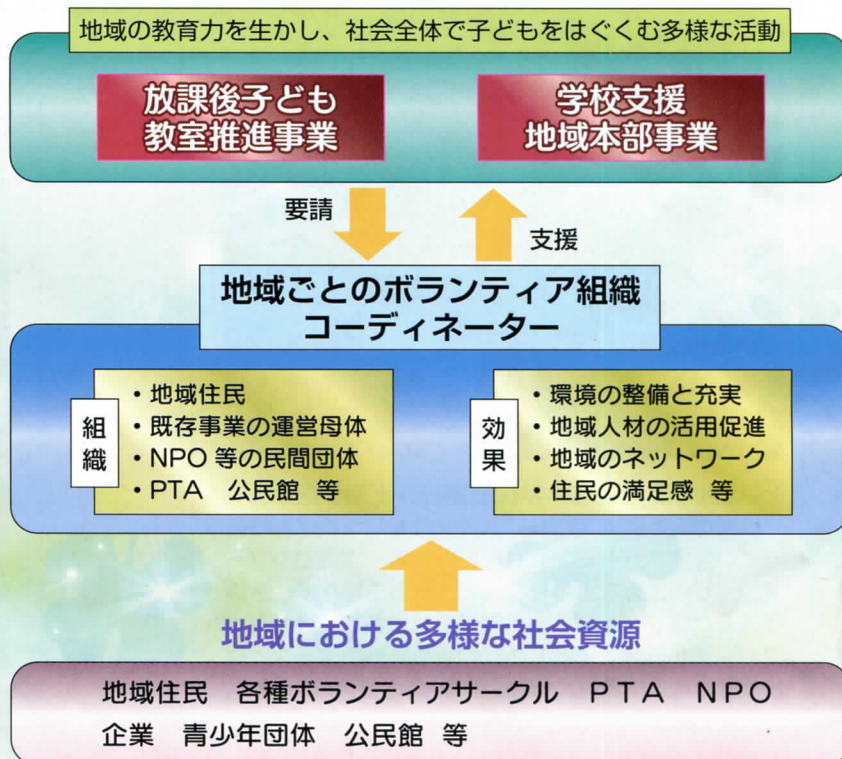


岩沢小学校放課後子ども教室での牛乳パック工作教室



活動を通じて、地域のボランティアの皆さんと子どもたちとの交流を深めています。

### 小千谷市地域子どもはぐくみ事業構想図



# 「社会全体で子どもをはぐくむ運動」を進めましょう



「社会全体で子どもをはぐくむ運動」は、子どもたちが、心豊かに健やかに成長していくように、親や家族、地域の大人一人ひとりが、それぞれの役割と責任を担い、子どもたちを支えはぐくんでいこうという運動です。

## 家庭

- ・子どもの発達段階に応じた関わり方などを学ぶ。
  - ・子どもの基本的な生活習慣の育成と生活リズムを整える。
  - ・家庭でのルールをつくる。
  - ・コミュニケーションや共同の体験により家族の絆を深める。
  - ・地域の活動に積極的に参加する。
- など



## 子どもの健やかな成長

## 地域

民間団体  
企業

- ・世代間交流と異年齢交流により相互理解を図る。
- ・子どもの学びの場、活動の場をつくる。
- ・孤立した家庭を作らない活動を進める。
- ・地域で子どもをはぐくむ雰囲気づくりを進める。
- ・親や家族が働く姿を子どもに見せる職場見学や職業体験の機会や場を提供する。
- ・地域住民が持っている専門的な知識や技術を、家庭教育や地域支援に生かす。 など



## 学校

幼稚園  
保育園

- ・教育活動や保育活動への保護者・地域住民の参加を促進する。
- ・子どもが身につけておくべき望ましい資質や態度の育成に関する情報を積極的に提供する。 など



# 「社会全体で子どもをはぐくむ運動」を広める取組



「社会全体で子どもをはぐくむ運動」フォーラム  
(長岡市中之島文化センター)



「社会全体で子どもをはぐくむ運動」パネル展  
(新潟市産業振興センター)

新潟県地域家庭教育推進協議会と新潟県教育委員会では、運動を広めるため、県内各地で周知啓発活動を行っています。

今年度のフォーラムでは千葉大学の明石要一教授の基調講演と家庭教育支援の取組についての事例発表・意見交換が行われました。

また、「にいがたキッズプロジェクト」と連携し、絵本の読み聞かせやパネル展を開催しました。

- ❖ 「はぐくみネットワーク」とは、社会全体で子どもをはぐくむ運動が新潟県内に広がっていき、地域の一人ひとりの活動や心が結ばれていくことを願ってつけられた愛称です。
- ❖ 社会全体で子どもをはぐくむ運動のイラストは、子どもをはぐくむ活動の趣旨に賛同いただければ、どなたでも使用できます。ぜひ御活用ください。イラストは下記のホームページからダウンロードできます。
- ❖ 平成22年3月発行の事例集「はぐくみネットワーク」第5集では、ここに掲載した事例の詳しい情報がご覧になれます。市町村教育委員会、公民館等に配付されますし、図書館などでも見られます。

お問い合わせは

新潟県教育庁生涯学習推進課

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1

TEL 025-285-5511(内線 3895) 025-280-5617(直通) FAX 025-284-9396

E-mail: ngt500060@pref.niigata.lg.jp

U R L <http://www.pref.niigata.lg.jp/syogaigakushu/>

# 県内に広がる「社会全体で子

## 〈放課後子ども教室〉

## 〈家庭教



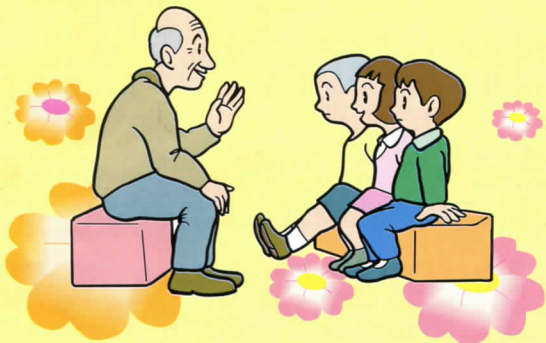
### 1 【妙高市 元気っこ教室】

『発見』と『創造』をテーマに、地域の豊富な資源を活用し、様々な体験学習を行うことで子どもたちを健全に育成することをねらいに、放課後子ども教室を実施しています。上越教育大学の『フレンドシップ事業』と連携を図り、ボランティア学生を確保しています。



### 4 【柏崎市訪問型家庭教育支援チーム「よろんごの木」】

訪問等による家庭教育支援活動を行い、比角地区全体で子どもを持つ家庭を支援する体制づくりを進めています。地域の子育て情報を紹介したリーフレット「ひすみ子育て便利帳」を作成し、家庭に配布したところ大変喜ばれました。家庭教育の学びの場を提供するため、企業への出前講座を行いました。



地域の教育力をいかした取組が、県内各地で行われています。

ここでは、放課後等の活動拠点づくり、学校支援、家庭教育支援の取組を紹介します。



### 2 【胎内市 築地小学校放課後子ども教室】

地域の方々に支えられ、地域に根差した教室を目指しています。バドミントンなどのスポーツ活動やリースづくりの工作など多様な活動を行っています。放課後児童クラブが小学校内の隣の部屋にあり、児童クラブの児童が放課後子ども教室の活動に参加するなど連携が図られています。



### 3 【粟島浦村 粟島キッズ教室】

子どもたちが粟島の豊富な竹を使い、自由に物をつくることにより想像力を養い、自然を生かした遊びを体験しながら地域資源に関心を持ってもらうことを目的に活動しています。竹細工の活動では、竹とんぼ、靴べら、貯金箱、ストラップなどをつくりました。

# 子どもをはぐくむ運動」の取組

育支援)

〈学校支援地域本部〉



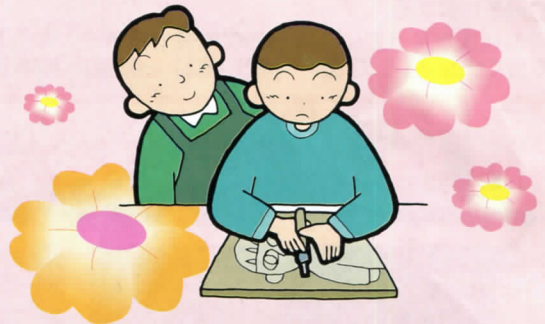
## ⑤【燕市白山町児童館 どんどこプロジェクト】

子どもたちの児童館とNPOの協働事業として、子どもたちと地域が共に気づき、学びあう環境を創出することを旨として4回シリーズで行いました。子どもたちは地域の方々と「火おこし」に挑戦したり、昔ながらの「カルメ焼き」を体験したりしました。活動を通して、子どもたちは、地域の方々とより一層、親交を深めることができました。



## ⑥【燕市学校支援地域本部】

「子どもたちと学校のことを第一に」を目標に掲げ、小学校15校と中学校5校で一斉にスタートしました。「稲刈り体験指導」や「鉋起銅器体験」など、専門家の指導で学びを深められるものや「学校のホームページ管理」「図書館ボランティア」「版画導入指導：彫刻刀の安全な使い方指導」など、たくさんの支援をいただきました。



## ⑦【佐渡市立西三川小学校】

「佐渡学」に基づいた地域の資源(人的・自然環境・伝統)を活用した総合的な学習を進めています。  
《コーディネーターの声》

学校や子ども・地域を理解し、それらを密接につなげることができました。また、この事業をとおり、これからも子どもたちに「自然を大切にし、地域を愛する心」をはぐくんでいきたいと思っています。



## ⑧【津南町立上郷小学校】

2年生の「九九の聞き役ボランティア」では、子どもたちは「聞いてもらう」ことを励みに、一生懸命練習しました。また、ボランティアの方からは、「自分も勉強になった。いい時間でしたよ。」との感想をいただきました。

ボランティアに参加した方々の思いを大切にし、共に学び、喜び合う有意義な活動を目指していきます。